

RPAを用いた 間接部門の働き方改革

～(株)アステックコンサルティングによるプレゼンセミナー～

【日 時】2019年 6月 6日(木) 13:30～16:30 (開場13:00)

【場 所】大阪中小企業投資育成株式会社 セミナールーム
(大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル28F/京阪「渡辺橋駅」直結)

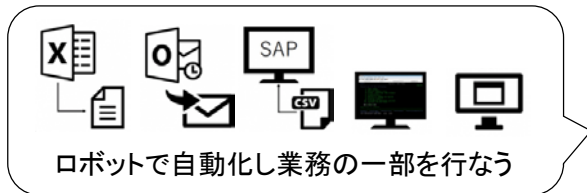
【費 用】無 料

【対 象】間接部門責任者・実務担当者の方

【申込方法】下欄「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込ください。
大阪投資育成のHP (<https://www.sbic-wj.co.jp/allseminar/>) からもお申し込みいただけます。
(当日受付にてお名刺を頂戴いたします。またご希望の方には、受付書をFAXいたします。)



働き方改革が広がって行くにつれ、間接部門の効率化、生産性向上が強く求められるようになっていきます。しかし、間接部門改善は有効な改善指標や明確な改善ツールがあるわけでもないため中々改善が進まない状況になっている企業が多いのではないのでしょうか。本セミナーでは、間接部門の働き方改革に有効なツールであるRPA(Robotic Process Automation)を用いた業務効率化をベースに、機能分析、STS分析などの手法、残業が発生する真因、間接生産性指標の取り方などを具体的事例も使いながら詳細に解説いたします。



講師紹介

(株)アステックコンサルティング
コンサルティング本部
コンサルタント

松山 和人



時間	詳細プログラム	
13:30 -15:00	1. 間接部門の生産性が上がらないのはなぜか	・「働き方改革」にいかに対応するか ・生産性向上が必須の課題になる
	2. 間接・3軸改善の考え方	・間接・3軸改善の取組み方法 ・“教育”が改善推進のキーである
	3. 具体的な改善の進め方！	・「無くす」改善！業務機能を見直してみる ・「減らす」改善！ムダを認識し削減する ・「効率化改善」！個人の業務効率を上げて行く
	4. 高生産性職場の構築へ向けて	・間接部門改善は進みにくい ・時間削減と人員削減は違う ・改革に成功した企業に現れる傾向
15:10 -16:30	5. RPAを用いた業務の効率化	・RPAとは ・RPAでの自動化の流れ
	6. 事例紹介	
	7. 最後に	

FAX : 06 - 6459 - 1703

当該参加申込の情報は本フォーラム講師機関と、共有利用いたします。
また、申込された方には出席・欠席を問わず講師機関より後日ご連絡させていただきます場合がございます。

『RPAを用いた間接部門の働き方改革』(2019/6/6)申込書 ※受付書の送付をご希望の場合は、下記チェック欄にチェックをお願いします。

会社名	TEL	
所在地	FAX	受付書のFAXを希望する <input type="checkbox"/>
部署 役職	フリガナ 受講者氏名 (e-mail)	